



# 飛鶴の森林から

当ふれあいセンターは、国有林をフィールドとして北海道の多様な自然との共生に向けた自然再生活動に取り組むNPO等の活動支援、森林環境教育等に携わる教育関係者の支援・技術指導等を行っています。

## 森林環境教育支援のお知らせ

釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター



新年あけましておめでとうございます  
本年も変わらぬお引き立てを賜りますようお願いいたします。

当センターでは、平成23年度も森林環境教育に係わる支援の取組を行います。  
23年度、環境学習の取り入れをお考えいただく参考になればと思い、支援の内容の一部を紹介いたします。  
支援内容は、50分間程度を1単元として、2単元、3単元の組み合わせで実施いたします。



### 1単元の場合

森林の働きを、パネル又はスライドにより学習します。

### 2単元の場合

1単元で学習したあと、校庭などの樹木を使用し樹木の名前や特徴を学習します。

### 3単元の場合

1・2単元に加え、屋外で校庭の樹木の太さや高さを測り、炭素貯蔵量の算出方法を学習します。

### 葉の形をデジカメラに記録



この葉は何の木？



木の高さは・・？



紙の下に葉をおき、紙に張りだして記憶



木の葉の観察

### その他

「花炭づくり」や「学校菜園での苗木栽培」などの体験学習も用意しています。



クリやクルミが炭に・・



カミネッコンで苗木を育成



ミズナラ2歳のこどもです

23年度も是非、環境学習の取り入れをお考えいただき、当センターをご利用・ご活用下さい。  
なお、経費等は一切かかりませんので、お気軽にふれあいセンターまでご相談下さい。

(電話 0154-44-0533 担当：國井)



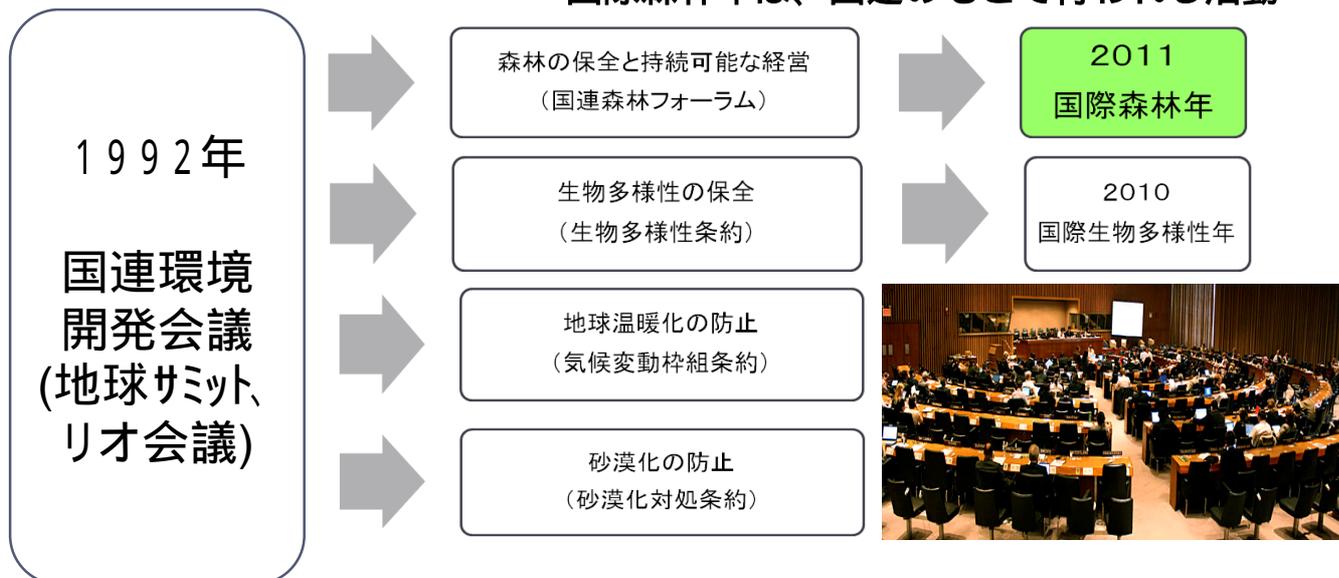
INTERNATIONAL YEAR  
OF FORESTS • 2011

# 2011年は、国際森林年です。

## 国際森林年のロゴマーク

- ・「Forests for People（人々のための森林）」というテーマを伝えるもの。
- ・世界の森林の持続可能な経営、保全等における人間の中心的役割を称える。
- ・人々の居住環境や食料・水等の供給、生物多様性保全、気候変動緩和といった森林の多面的機能が人類の生存に欠かせないものであることを訴えるデザイン。

## 国際森林年は、国連のもとで行われる活動



## 2011 国際森林年の実施

1992年の地球サミット・リオ会議において「森林の保全と持続可能な経営」の重要性を指摘

2006年12月の国連総会において、2011年を国際森林年にするのを正式決定

森林に対する世界の市民の理解と参加が目的

国連事務局直属の国連森林フォーラム(UNFF、ニューヨーク)事務局が実施の中心

世界的行事として、植樹、森林祭、会議、写真等の展示、森林におけるスポーツ行事や出版物等の活動を展開予定



2011・国際森林年

釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター

〒085-0825 釧路市千歳町6-11

TEL 0154-44-0533 FAX 0154-41-7305

URL [http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro\\_fc/index.html](http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html)

E-mail [h\\_kusiro\\_f@rinya.maff.go.jp](mailto:h_kusiro_f@rinya.maff.go.jp)